



令和8年8月26日
川口市保健所

麻しん接触者への緊急ワクチン接種事業を開始します

令和7年以降、全国的に麻しん患者が増加しており、本市でも保健所開設以降最多となるなど、今後の流行拡大が懸念されています。麻しんの免疫を十分保有していない可能性がある方でも、麻しん風しん混合ワクチン（以下「MRワクチン」）を麻しん患者と接触した後72時間以内に接種（以下「緊急接種」）することで、発症を防げる可能性があります。感染力が極めて強い麻しんの感染拡大を防ぐため、下記のとおり無料の緊急ワクチン接種事業を開始します。

記

1 対象者

原則として川口市民のうち、（１）～（５）の全ての要件に該当する者

- （１）保健所により特定された「接触者」に該当する者
- （２）麻しん患者と最初に接触してから72時間以内に緊急接種が可能である者
- （３）次の要件のア～ウの全てに該当する者、もしくはエに該当する者

ア 1972年（昭和47年）10月1日以降に生まれた者

イ 生後6か月以上の者

ウ 麻しんに感染したことの無い者で、かつ、いずれかに該当する者

（ア）MRワクチン未接種または接種歴が不明の者

（イ）MRワクチンの接種歴が1回の者

（ウ）MRワクチンの接種歴が2回だが、2回接種後の抗体検査により抗体価が低いことが分かった者で、その後未接種であった者

エ ア～ウには該当しないが、保健所で特に緊急接種が必要と判断された者

（４）妊娠している者などの「接種不適当者」に該当しない者

（５）本事業による予防接種を希望する者

2 実施開始日

令和8年8月26日（水）から

3 実施場所

接種を受けていただく医療機関は、緊急接種の対象となった方に保健所から個別にご案内します。

4 緊急接種の流れ

- (1) 麻しん患者と同室で過ごしていたなどの接触者に、その旨の連絡を行います。
- (2) 緊急接種の対象者に該当するか確認します。
- (3) 該当する場合、対象者に緊急接種を受ける医療機関を案内します。
- (4) 対象者が医療機関で予診票の記入や問診等を経て緊急接種を受けます。

5 その他

【麻しんの特徴と予防接種】

- ・ 麻しん（はしか）は、麻しんウイルスによる急性の全身感染症で、空気感染・飛沫感染・接触感染を通じて人から人へ広がります。特に感染力が極めて強いことが大きな特徴です。
- ・ 国内では予防接種法に基づき、市町村が麻しんの流行防止を目的として定期接種を実施しており、MRワクチンを1歳時と小学校入学前の計2回接種します。
- ・ 一方で、2回の定期接種を受けていないなど、免疫が十分でない方が感染した場合には、ほぼ確実に発症し、特効薬はなく、重症化すると死に至ることもあります。

【参考】

麻しん(はしか)について

1 症状

- ・ 感染すると通常10日から12日後に38℃前後の発熱、咳、鼻汁、くしゃみ、結膜充血など風邪のような症状が約2日から4日間続き、解熱後、再び39℃以上の高熱と発しん（耳の後ろや首あたりから、身体、手足へと広がる）が出現します。
- ・ 肺炎、中耳炎や脳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症すると言われており、死亡する割合も、先進国であっても1,000人に1人と言われています。

2 感染経路

- ・ 麻しんは「はしか」とも呼ばれ、麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症（急性熱性発疹性疾患）です。
- ・ 麻しんウイルスの主たる感染経路は空気感染で、その感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症すると言われています。
- ・ 発症した人が周囲に感染させる期間（感染可能期間）は、症状が出現する1日前から解熱後3日間まで（全経過を通じて発熱がみられなかった場合、発しん出現後5日間まで）と言われています。

3 潜伏期間

約10日～12日間（最長21日間程度になる場合もあります。）

4 治療

特異的な根治療法はなく、症状を和らげる治療（対症療法）を行う。

5 予防

- ・ 麻しんは感染力が強く、空気感染もするので、手洗い、マスクのみでは十分に予防できません。
- ・ 麻しんの予防には予防接種が最も有効です。2回の定期接種を必ず受けましょう。
- ・ 麻しんを発症した場合、学校や職場等で感染を拡大させる恐れがあるため、母子手帳などで予防接種歴を確認し、定期予防接種を2回受けていない方や予防接種歴が不明な方は、かかりつけ医などに相談の上、接種を検討しましょう。

6 市内の発生状況(麻しん届出数)

年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
川口市	0	8	0	0	0	0	0	2	14
埼玉県	16	35	0	1	0	0	8	13	40
全国	279	744	10	6	6	28	45	265	549

※ 川口市の2018年は4月1日～12月31日、2026年は1月1日～8月25日の届出数

※ 埼玉県の2026年は、県の感染症発生動向調査 第33週（8月10日～8月16日）までの累積速報値

※ 全国の2026年は、国の感染症発生動向調査 第33週（8月10日～8月16日）までの累積速報値